

学会創立 30 周年記念論文集の編集

日本文化財科学会は、文化財に関する自然科学・人文科学両分野の学際的研究の発達および普及をはかることを目的として 1982 年に創設されました。本年は、本学会創設 33 年目にあたります。学会誌編集委員会は、30 周年を迎えた 3 年前に、文化財科学最前線の研究をまとめて、これを学会員間で広く共有し、学会活動の更なる発展を目指すことを目的として、30 周年特別記念論文集を企画しました。その構成として、表 1 に示しますように、学会の 6 つの研究分野である「年代測定」、「産地推定」、「材質・技法」、「古環境・生業」、「保存科学」、「文化財一般」に分類し、編集委員会委員を振り分けて担当を決めて編集を進めて参りました。中村俊夫、成瀬正和、中井 泉、森 勇一、松井敏也、松田泰典、石崎武志、そして亀井宏行が、それぞれの分野を担当し、赤塚次郎、山本直人、新美倫子が人文科学系に関して助言を呈してきました。執筆を快く引き受けて頂きました学会会員、また会員以外の研究者の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

編集にあたっては、文化財科学研究の最前線を俯瞰し、会員の研究が今後さらに発展することをめざして、文化財科学を構成する分野・テーマに分けて、研究の現状・将来展望をまとめることとしました。各分野の表 1 に挙げたテーマにつき、編集委員会で相談して、主として自然科学研究者に執筆をお願いしました。また、それぞれの分野において、考古学研究者に寄稿論文を読んでもいただき、それに対するコメントを執筆していただくことにしました。原稿は、会誌「考古学と自然科学」に掲載することから、会誌の執筆要項に則ってまとめて頂いております。論文の原稿種別は、編集委員から執筆を依頼する特別寄稿としています。英文のタイトル、連絡先もつけて頂きました。英文要旨については、英文化することが難しい分野もあることから、必須項目から外しました。しかしながら近年では特に、様々な学術分野で国際交流が推進されております。執筆担当者におかれましては、できる限り英文要旨を付けて頂きますように、改めてお願いしたいと存じます。

最近開催されている日本文化財科学会の大会研究発表要旨集を開きましても、この 10 年間のうちに研究の方向や研究手法が大きく様変わりした分野も少なくありません。その最前線の研究を紹介して頂くことを目指しておりますが、充実した紹介になることを願っております。さらに、10 年後の本学会創設 40 周年の際に、どの分野が何処まで発展しているか興味がそそられます。日本そして世界の文化財研究の大いなる発展を期待しつつ、現在の最前線の現状と今後の展望をお届け致します。

会員の皆様にまとめて頂きました特別寄稿のうちの 5 編につき、まずここに出版致します。当初、全論文をまとめて、300 ページを超える大冊（学会誌の合併特別号）として出版することを検討しましたが、原稿がなかなか集まりにくいこともあり、取りあえずは集まった論文から随時、出版することとしました。本号に掲載しました 5 編に引き続き、表 1 に示した内容について、随時、寄稿論文を掲載して参ります。これから発行する学会誌の一部では、場合によっては、この特別寄稿論文と一般論文とが混在する状況もあり得ますがご容赦下さい。このように、3 年前から企画しておりました特集号の編集・発行が大幅に遅れまして、会員の皆様にはご迷惑をおかけし、さらに落胆されていることかと存じます。編集が遅れておりますことを改めてお詫び申し上げます。

最後に、論文を寄稿して頂きました執筆者の皆様には、編集委員会委員一同、心から御礼を申し上げます。

日本文化財科学会 学会誌編集委員会
(2015/06/20)

表 1 文化財科学会創立 30 周年記念論文『文化財科学研究の最前線』

| 分野 | テーマ（予定） | 執筆担当者（予定） |
|-----------------------|---------------------------------|------------------------|
| （編集担当：中村俊夫） | | |
| 年代測定 | 年輪年代法 | 大山幹成 |
| 年代測定 | 炭素 14 年代 | 中村俊夫 |
| 年代測定 | 暦年較正プログラム | 大森貴之 |
| 年代測定 | TL/OSL/IR=SL 年代法 | 下岡順直 |
| 年代測定 | $\delta^{18}\text{O}$ を用いた年輪年代法 | 中塚 武 |
| 年代測定 | 古地磁気年代推定法 | 酒井英男, 広岡公夫, 中島正志, 夏原信義 |
| 年代測定 | 火山灰層序法 | 早田 勉 |
| 年代測定 | 考古学からのコメント | 山本直人 |
| （編集担当：成瀬正和） | | |
| 産地推定 | 鉛同位体比 | 齋藤 努 |
| 産地推定 | 土器胎土・黒曜石 | 建石 徹 |
| 産地推定 | Sr 同位体比法 | 南 雅代 |
| 産地推定 | 考古学からのコメント | 未定 |
| （編集担当：中井 泉） | | |
| 材質・技法 | 有機材質分析 | 中村力也 |
| 材質・技法 | 無機材質分析 | 中井 泉 |
| 材質・技法 | 非破壊画像調査（CT ほか） | 今津・鳥越 |
| 材質・技法 | 考古学からのコメント 1 | 赤塚次郎 |
| 材質・技法 | 考古学からのコメント 2 | 田村朋美 |
| （編集担当：森 勇一） | | |
| 古環境・生業 | 全般の概要 | 森 勇一 |
| 古環境・生業 | 古環境（動物分野, 地形・地質） | 鬼頭 剛 |
| 古環境・生業 | 古環境・生業（植物分野） | 佐々木 由香 |
| 古環境・生業 | 生業：残存デンプン分析 | 西田泰民 |
| 古環境・生業 | 生業（動物分野） | 新美倫子 |
| 古環境・生業 | 考古学からのコメント | 山本直人 |
| （編集担当：松井敏也・松田泰典・石崎武志） | | |
| 保存科学 | 無機質遺物の保存科学 | 松井敏也 |
| 保存科学 | 有機質遺物の保存科学： | |
| 保存科学 | 木製遺物 | 伊藤幸司 |
| 保存科学 | 木質遺物以外の有機質遺物 | 山田哲也 |
| 保存科学 | 遺構・遺跡の保存科学 | 脇谷草一郎 |
| 保存科学 | 遺物の保存環境 | 和田 浩 |
| 保存科学 | 考古学からのコメント | 西藤清秀 |
| （編集担当：亀井宏行） | | |
| 文化財科学一般 | 測量システム | 藤井紀綱, 西藤清秀, 千葉達郎 |
| 文化財科学一般 | 3次元計測 | 宮前佐知子 |
| 文化財科学一般 | 遺跡探査 | 金田明大 |
| 文化財科学一般 | GIS システム | 山口欧史 |
| 文化財科学一般 | 情報システム | 津村宏臣 |
| 文化財科学一般 | 防災システム | 森井順之 |
| 文化財科学一般 | 考古学からのコメント | 宇野隆夫 |